

被覆熱電対・パイプスタイル熱電対

DW		DTC	シートタイプ熱電対
[型式] DW/D①-②-③-L-⑤		[型式] DTC/D①-②-③-L-⑤	
DP		DPN	
[型式] DP/①(④)φ①(①)-L-⑤-D①-②-③-l-⑤		[型式] DPN/①(④)φ①(①)-L/L1-⑤-③-D①-②-③-l-⑤	
DTNP	メジは③のDTNP用参照下さい	KBSV/W	JBSV/W
[型式] DTNP/③-①(④)-L-⑤-D①-②-③-l-⑤		[型式] KBSV/W-K④⑤-L-⑤ JBSV/W-J④⑤-L-⑤	

※OBSV/W型は、片切りキャップの場合はOBSV、両切りキャップの場合はOBSWとなります。
 ※防水タイプの製作も可能ですので、お問い合わせ下さい。

■熱電対の使用限度

(°C)

		K	E	J	T
0.05	常用	100	—	—	—
	加熱	200	—	—	—
0.1	常用	200	100	—	100
	加熱	300	150	—	150
0.2	常用	300	200	200	100
	加熱	400	300	300	150
0.32	常用	400	200	200	200
	加熱	500	300	300	250
0.65	常用	650	450	400	200
	加熱	850	500	500	250
1.0	常用	750	500	450	250
	加熱	950	550	550	300

※常用限度温度とは空气中において使用できる温度の限度です。
 ※加熱使用限度温度とは必要上やむを得ない場合に使用出来る温度です。

■デュプレックスワイヤー(被覆熱電対)

(Ω/m)

	K	E	J	T
0.05	494	—	—	—
0.1	124	150	—	64.6
0.2	30.9	37.6	19.4	16.1
0.32	12.1	14.7	7.58	6.3
0.65	2.92	3.56	1.84	1.53
1.0	1.24	1.5	0.777	0.646

被覆熱電対・パイプスタイル熱電対

①～③デュープレックスワイヤー(被覆熱電対)

熱電対の素線に、絶縁被覆を施したものです。一端に測温接点を作り、他方を計測器に接続して使用できます。ご指定の長さに切断し、測温接点、冷接点側の加工も致します。					
被覆の種類	素線の種類	外被覆色	素線径	仕上がり寸法	使用限度
G ビニール被覆	K	青	0.1	1.0×1.5	-20～90℃
	E	紫	0.2	1.2×1.8	
	J	黄	0.32	2.1×3.2	
	T	茶	0.65	2.6×4.0	
絶縁性・耐水性・機械的性質に優れています。					
H ガラス編組被覆	K	白地+青	0.1	0.8×1.2	0～250℃
	E	白地+紫	0.2	0.9×1.3	
	J	白地+黄	0.32	1.2×1.7	
	T	白地+茶	0.65	1.5×2.5	
			1.0	2.3×4.1	
耐熱性被覆としては最も一般的ですが、絶縁抵抗が低く湿気の多いところでは不向きです。					
Hh 耐熱ガラス編組被覆	K	白地+青	0.32	1.4×2.3	0～350℃
			0.65	2.0×3.4	
			1.0	2.3×4.1	
上記ガラス編組(H)被覆よりも耐熱性に優れています。					
SLGB シリカガラス被覆	K	茶褐色	0.32	1.6×2.3	0～500℃
			0.65	2.3×3.4	0～600℃
			1.0	2.7×4.3	
高温での耐熱、電気絶縁性に優れています。					
CERAC セラミック編組被覆	K	白地+青	0.32	1.6×2.4	0～500℃
			0.65	2.2×3.3	0～850℃
			1.0	2.6×4.2	0～950℃
最も耐熱性に優れた被覆熱電対ですが収束剤が少ない為、ほつれやすい性質があります。					
6F テフロン(FEP)被覆	K	青	0.1	0.8×1.2	-200～200℃
	E	紫	0.2	0.9×1.4	
	J	黄	0.32	1.0×1.6	
	T	茶	0.65	1.5×2.5	
電氣的性質・耐熱耐寒性・耐油耐薬品性等に優れています。					
PFA テフロン被覆	K	青	0.1	0.8×1.2	-200～260℃
	E	紫	0.2	0.9×1.4	
	J	黄	0.32	1.0×1.6	
	T	茶	0.65	1.5×2.5	
上記テフロン(6F)被覆よりも耐熱性に優れています。素線径0.05の極細タイプ(Kのみ)もあります。					
※素線径0.32以上でステンレス保護編組(被覆の外傷防止)を施す仕様もあります。 ※リボン型ビニール被覆12対・多対型熱電対等の制作も致しております。 ※RoHS対応品やUL規格認定品もございます。					

①には素線の種類、②には素線径、③には被覆の種類を表記して下さい。
 型式の表記例：T熱電対、素線径φ0.65、ビニール被覆の場合
 ①には **T**、②には **0.65**、③には **G** と表記して下さい。
 ※組み合わせにより、在庫が無い場合もございます。

④被覆熱電対の対数

④には対数 シングル(S)、ダブル(D)を表記して下さい。
 型式の表記例：ダブルの場合④の部分に **D** と表記して下さい。

⑤温接点部の形状

温接点は接地形(1)、非接地形(2)にて製作可能です。
 型式の表記例：非接地形にする場合⑤の部分に **2** と表記して下さい